



相好なきは清菜の如
唐の如くは

諸の一本は白濁の橋

しるの園上は於倭味

口無子入るは

名ははは

日百敷を因るは

取らるるは

心ははは

心ははは

四〇七

石山

大隈家

報白殿

年





東京中込早稲田

大隈

邸

執事殿

御中





横浜高田六六三

富川香山

四月廿三